



先日の雪が嘘のように、暖かい日が続いています。先週の学校閉鎖では、突然の対応に御協力をいただき、ありがとうございました。

さて、7日(水)に行われた「感謝の会」では、久しぶりにボランティアの方々に来ていただき、子どもたちから直接、感謝の気持ち伝えることができました。多くの方々の御支援があつてこそ、子どもたちの学びは、広く深くなります。これからも、様々な場面でお世話になると思いますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

PTA 資源ごみ回収 1月14日(日)

厳寒の中、今年度2回目の PTA 資源ごみ回収が実施されました。協力してくださったボランティアの皆様、長い期間資源物を収集保管してくださった地域の皆様心より感謝申し上げます。

今回の収益は、合計114,840円になりました。益金は、児童の家庭学習用ノートの購入や様々な物品の購入など、本校の教育活動の充実のために活用させていただきます。ありがとうございました。



1年生西方小との交流学習 1月19日(金)

生活科の学習で、冬の自然を感じながら活動する目的で、西方小の1年生と交流学習を行いました。風車を一緒に仕上げ、外に出て風にあてながら、風車を回しました。今年度2回目の交流学習となり、楽しい時間を一緒に過ごすことができました。



給食週間 1月22日~1月26日

毎日おいしくいただいている給食ですが、栄養士さんや調理員さん、運転手さんや配膳員さんなど、多くの方々に大変お世話になっています。給食週間の行事を通して、給食への理解を深め、給食に携わる方々への感謝の気持ちを育むことを目的に、放送・給食委員の児童を中心に、様々な活動を行いました。

《児童集会》

給食委員会による劇の発表があり、朝食を食べる大切さや様々な食べ物を、栄養のバランスよく食べる大切さがよくわかりました。また、給食が私たちのもとに届くまでには、たくさんの方々にお世話になっていることもわかりました。

《作品展示》

給食に関する標語やイラスト、調理員さんや栄養士さんへのメッセージなどで、感謝の気持ちを伝えました。各クラスの代表作品を1階の職員室前に展示し、配膳員さんにも見ていただきました。その後、全員分の作品を調理場へ届け、見ていただきました。



その他、給食すごろくや振り返りシートなどを通して、みんなで楽しく、しっかりと給食を食べようとする気持ちが高まりました。

学校運営協議会 1月23日(火)

今年度最後になる学校運営協議会では、目指す児童像の達成状況や学校評価の関係者評価について、また小中一貫教育の取組やアンケートについて学校側から説明し、御意見をいただきました。来年度の学校経営に活かしていきたいと思っております。お忙しい中、出席していただきありがとうございました。

避難訓練 1月29日(月)

地震や火災、竜巻、不審者侵入などを想定した様々な訓練を行ってきましたが、今回は予告なしの訓練を行いました。災害はいつ発生するかわかりません。親や教師が近くにいるとも限らないので、どこにいても自分で身を守れなくてはなりません。「おさない」「かけない」「しゃべらない」「もどらない」の原則を守り、落ち着いて避難することができました。

感謝の会 2月7日(水)

様々な教育活動でお世話になっているボランティアの方々に、児童を代表して、湯澤歩生さんが感謝の言葉を述べました。また、子どもたちが書いた御礼の手紙などを渡した後、「ありがとう」の歌のプレゼントをしました。ボランティアの皆様、いつも本当にありがとうございます。



【児童代表の言葉】



【御礼の手紙などの贈呈】



【歌のプレゼント】

漢字検定 2月9日(金)

例年この時期に実施している漢字検定ですが、今年は5級から10級まで15名の児童が挑戦しました。

3学期のそれぞれの目標にも「漢字の練習を頑張る」など、この漢検を意識したものがありませんでした。自主学习として、漢字練習を熱心に行っている児童もたくさんいました。目標に向かって頑張ることはとても大切なことです。今回申し込んでいても、残念ながら受検できなかった場合は、来年挑戦できるので、是非頑張ってください。

寄贈のお礼

- 西方社会福祉協議会様より、新入生の安全帽子と全校児童分のランドセルカバーをいただきました。
- GSSG Solar Japan Holdings4a 合同会社様より、図書室に本を66冊いただきました。



お心遣い感謝申し上げます。